

平成26年度愛媛県自衛隊入隊・入校激励会 ～自衛官としての誇りを胸に～

3月7日(土) 愛媛県武道館副道場において開催された「平成26年度愛媛県自衛隊入隊・入校激励会」(防衛協力3団体主催)を支援しました。

「入隊・入校者これまでの歩み」と題したスライドショーをオープニングとして始まり、ラップによる国家吹奏、防衛大臣激励ビデオレター、来賓を代表して県知事、国会議員、第14旅団長から力強い祝辞を頂いた。

引き続き第14特科隊による銃剣道・格闘の激励展示がなされ、銃剣道を展示した先輩隊員から叱咤激励のエールが送られた。また第14音楽隊の激励演奏が会に花を添えた。

激励会の最後には、入隊・入校者の紹介がなされ、防衛大学校に入校する土山雄大さんが、「同じ志を持った仲間どうし切磋琢磨し、自衛官としての誇りを胸に、日々精進することをここに誓います。」と抱負を述べた。

会場をあとにするご家族は、「子供が旅立って行くのは、少し寂しいけれど、国民の役に立つ、たくましい自衛官になって帰ってくるのが楽しみです。」と大きな期待をもって話していた。

今後も入隊・入校者及びご家族を支援していくとともに、彼らが1日も早く立派な自衛官となり、日本の独立と平和を守るために活躍することを期待しています。



学生の気持ちに寄り添う広報(カタリバ)宇和島

宇和島地域事務所は、1月11日(日) 宇和島市役所内で開催された「カタリバ PROGRAM」に参加しました。

「カタリバ PROGRAM」とは、高校生が自分たちの一歩先を歩んでいく人たち、例えば大学生や専門学校生、社会人になったばかりの人たちと進路や将来の夢について語り合いました。

参加した広報官は、キャストとなって自衛官になってからの経験、自衛官になるまでの経緯等を織り交ぜて自分の考えを伝え、それぞれの進路選択に役立ててもらえるように熱意をもって説明しました。

当初、高校生は緊張した面持ちで話を聞いていたが、イベントが終わり近くに近づくにつれ少しずつ本音を話してくれ、「動物が好きなのでトリマーになりたい。」「市役所に勤めて地域の役に立ちたい。」等、今時の高校生の考え方を垣間見ることができました。

イベントに参加して、募集成果に直接つながるかどうかは不明ですが、自衛隊を希望していない学生と本気で話す機会を得たことにより、より学生の気持ちに寄り添う募集広報に活かしたいと思えます。

(宇和島 高橋)



若者に説明する高橋 2 曹

「租税教室」で小学生に夢を語る

1月20日～2月5日の間、公益社団法人松山法人会が主催する租税教室に「夢語り人」として参加しました。

租税教室は、小学校児童に対し、税金の必要性・使われ方を教える第1部と、各職業の人とグループで話す第2部で構成されています。

今年は4校で行われ、各学校の児童は、いろいろな職業の人たちの話を目を輝かせ、自衛隊のグループでも次から次に「どのような訓練をしますか?」「きつい訓練はありますか?」「災害派遣や海外に行った事がありますか?」「辞めたくなったことはありますか?」など質問が続き、質問に対して、自分たちの経験を語り、また、写真などを使い仕事内容なども判りやすく説明しました。グループでは最後に、「皆は中学・高校と大人に近づいてくけれど、やるべき事(勉強・スポーツ)は、やるべき時にやる。やるべき事を終わらせて、遊ぶ時は遊ぶ。」とメリハリの一端

を語り租税教室を終了しました。学校教育の場に参加することで、自衛隊という職業を理解していただき、親近感を醸成していきたいと思えます。

(募集課 菊池)



児童に語りかける募集課長と中津 2 曹

副本部長に着任して

4月1日付けで副本部長に就任しました井上です。

出身は広島県福山市です。どうか宜しくお願い致します。

平素は、各協力団体の方々には大変お世話になっており、引き続きご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

瀬戸内の温暖で、皆さん人情的味のあるこの地で勤務できる事に喜びを感じております。県内には名所等も多く休日には、散策して見たいと思っております。

特に、県内四つのお城「今治・松山・大洲・宇和島」巡りをしたいと思っております。

さて、地方協力本部も時代の変化と共に組織内容も変化し、任務も多岐に渡っておりますが、基本的考え方「自衛隊と国民の架け橋」になる組織であること変わりありません。

東日本大震災以来、ますます自衛隊に対する期待が高まる中において更に精強な自衛隊を維持するため、厳しい環境の中において「隊員の募集」「就職支援」「予備自衛官等の獲得」は欠かせない要件であると考えます。

本部長要望事項「和を以って前へ前へ」を認識し、問題意識の共有による「思い」の一つに任務達成に頑張っていきたいと思えます。



副本部長 井上事務官

ヘリコプター体験搭乗

1月31日(土) 小野演習場において中部方面航空隊UH-1ヘリコプターの体験搭乗をおこないました。

今回搭乗したのは、愛媛県の自衛隊協力者や大學生、高校生ら40名で、当日の天気は曇り空でしたが、搭乗する方々の気持ちの伝わりが、搭乗時間には快晴に恵まれました。



UH-1ヘリコプターの前で記念撮影

「フライトに先立ち航空隊の隊員から機体の説明や搭乗に係わる安全教育の後、松山市上空を巡る空の散歩を楽しんでいた。」「飛び上がるまでは怖かったけど、飛んだ瞬間からはジェットコースターみたいで楽しかった。」「ヘリが斜めになつて旋回したときは、説明できないくらいビックリしたけど気持ちよかったです。」

「飛ぶ上るまでは怖かったけど、飛んだ瞬間からはジェットコースターみたいで楽しかった。」「ヘリが斜めになつて旋回したときは、説明できないくらいビックリしたけど気持ちよかったです。」

「飛ぶ上るまでは怖かったけど、飛んだ瞬間からはジェットコースターみたいで楽しかった。」「ヘリが斜めになつて旋回したときは、説明できないくらいビックリしたけど気持ちよかったです。」

(募集課 廣瀬)

銃剣道競技会研修

3月12日(木)、第14旅団の支援を受け防衛モニターに対する平成26年度旅団銃剣道競技会の研修を受けました。

選手達の激しいぶつかりや突き合いにちよつと驚かれましたが、終始冷静に観戦され、

「今、決まったような気が、とつばやいた瞬間に、自分が自分で審判しながら試合を食い入るように観られていました。」

今後各種競技会の見学を実施し、自衛隊に対する理解の向上を図るとともに、地域住民との架け橋と、さまざまな意見等の発信源になつていくように、防衛モニターへの広報活動を実施していきたく思います。

今回の研修で隊員達の勝負にこだわる姿勢と、チームを支えてきた隊員たちの声援する姿を見



第14旅団銃剣道競技会

イベント情報

時期	行事名
4月26日(日)	東温市産業まつり 場所：東温市横河原
4月29日(水)	西条市産業文化フェスティバル 場所：西条市商店街
4月29日(水)	第14旅団創隊9周年 善通寺駐屯地開設64周年記念行事 場所：善通寺駐屯地
5月22日(金)	自衛隊音楽隊 ふれ愛コンサートin今治 場所：今治市民公会堂

年頭行事で目標発表

1月6日(火)に年頭行事をおこないました。

年頭に際し各課・各所毎に本年の目標を掲げること、地本職員の勤務意識の向上を図る目的で行われました。

職員全員がそろつた中、それぞれ目標が発表され、募集目標達成や良好な人材確保に向けての目標が多く見られました。また、今年の干支である「ひつじ」を、振つた目標を発表する部署が複数あつたため、概ね同趣旨の内容のものもあり、苦笑いの見られる場面もありました。このように、それぞれの趣向により目標の発表が行われましたが、和やかな雰囲気の中にもやる気の感じられる発表でした。

その後、本部長の訓示があり、本年の業務に取り組む新たな決意をするに相応しい行事となりました。

本年の目標を確実に達成できるが如く業務を進めていきます。

(総務課 村上)



みんなの前で今年の目標を発表する隊員

定年退官

- 新居浜出張所広報官 3等陸尉 小山 俊司 (3月4日付)
 - 副本部長 防衛事務官 山崎 博典 (3月31日付)
 - 援護課援護企画係長 3等陸尉 伊豫田 聡 (4月6日付)
- 長年の勤務、お疲れ様でした。

転出

- 第50普通科連隊(高知)へ 新居浜出張所長 1等陸尉 渡部 和道
- 第14特科隊(松山)へ 松山募集案内所広報官 2等陸曹 篠原 北斗
- 第2高射群整備補給隊(芦屋)へ 松山募集案内所広報官 3等空曹 帆足 悟
- 第111航空隊(岩国)へ 松山募集案内所広報官 3等海曹 玉川 正博
- 輸送艦「とわだ」(呉)へ 募集課広報係 1等海曹 菊池 正 (3月26日付)
- 日本原駐屯地業務隊へ 援護課援護班長 防衛事務官 坂本 英二
- 中部方面総監部(伊丹)へ 募集課広報・渉外専門官 防衛事務官 後藤 匡宏
- 航空学校(明野)へ 総務課会計班長 防衛事務官 中村 智
- 松山駐屯地業務隊へ 総務課総務班長 防衛事務官 谷村 陽介 (以上4月1日付)

転入

- 募集課広報係 潜水艦「ふゆしお」(呉)から 2等海曹 中山 昌仁 (3月11日付)
- 新居浜出張所長 第14後方支援隊(善通寺)から 3等陸佐 瀬尾 浩
- 松山募集案内所広報官 高知地方協力本部から 海曹長 吉田 二三男
- 松山募集案内所広報官 西部防空管制群(春日)から 2等空曹 山村 洋一
- 松山募集案内所広報官 第14特科隊(松山)から 2等陸曹 大野 誠司
- 松山募集案内所広報官 第4陸曹教育隊(大津)から 2等陸曹 新山 哲平 (以上3月23日付)
- 副本部長 山口地方協力本部から 防衛事務官 井上 隆弘
- 総務課会計班長 岡山地方協力本部から 防衛事務官 田中 正博
- 募集課広報・渉外専門官 三軒屋弾薬支処から 防衛事務官 中本 成継
- 総務課総務班長 海田市駐屯地業務隊から 防衛事務官 大内 康寛
- 募集課募集係 護衛艦「いなづま」(呉)から 3等海曹 山下 寿 (4月13日付)
- 新規採用 期間業務隊員 明川 祥子

- 募集課募集係 3等海曹 日比生 実穂 (3月27日付)
- 新しい目標に向かって、頑張ってください。

- ようこそ愛媛地本へ！早く土地と人に馴れて、愛媛地本の戦力として活躍をお願いします。

募集情報

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
幹部候補生	一般 22才以上26才未満の者 (22才未満で大卒見込含む) (修士課程(見込含)は28才未満)	3月1日 ～ 5月1日	5月16・17日 *17日は飛行要員のみ。	一般曹候補生	18歳以上27歳未満の者	8月1日 ～ 9月8日	9月18・19日 のいずれか1日
	歯科 薬剤科 専門の大卒(見込含)20才以上30才未満の者(薬剤は20才以上30才未満)						
航空学生	高卒(見込含む)21才未満の者	8月1日 ～ 9月8日	9月23日	自衛官候補生	18歳以上27歳未満の者	男子は通年 女子は 8月1日 ～ 9月8日	男子は 9月18・19日 のいずれか1日 女子は 9月25日～29日 の指定した1日